

2019年度 シラバス

教科	体育	科目	体育	学年	1
				コース等	全コース
	使用教科書	『現代高等学校保健体育改訂版』大修館書店		履修単位数	2
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・運動やスポーツの楽しみ、喜びを味わせながら心身の発達のために体力や技能を高めさせる。 ・健康の保持増進に努める態度を育成する。 ・生涯スポーツとして運動、スポーツに親しめるようにする。 			評価の観点	授業態度・出席状況・提出物・実技の取り組みなどを総合的に判断し、評価する。
授 業 計 画					
月	単元・教材	学 習 内 容			
4	<ul style="list-style-type: none"> ・集団行動の実施 ・体力テストの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・集団で安全面に配慮しながら学習する態度を育成する。 ・自己の体力を理解する。 			
5	<ul style="list-style-type: none"> ・体づくり運動、体ほぐし運動、体力を高める運動の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の体力や生活に応じて、体ほぐしの行い方と体力の高め方を実践的に工夫することができるようにする。 			
6	<ul style="list-style-type: none"> ・体育理論 運動、スポーツの学び方 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動やスポーツを生涯にわたって継続していくための基礎を築くために効率的な学び方を理解する。 			
7					
9					
9	男子種目	<ul style="list-style-type: none"> ・創意工夫をして、総合的な技能を身につける。 			
10	<ul style="list-style-type: none"> ・サッカー・フットサル・ソフトボール・ハンドボール 	<ul style="list-style-type: none"> ・チームワークを大切にして積極的にゲームに参加する。 			
11	女子種目	<ul style="list-style-type: none"> ・互いにチーム内での存在意義を理解させ、技術向上に努める。 			
11	<ul style="list-style-type: none"> ・テニス・ソフトテニス・バドミントン・卓球 ・バスケットボール・バレー 	<ul style="list-style-type: none"> ・細かいルール(反則等)を習得させ、試合運営に活用する。 			
12	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ大会に向けた練習(リレー・縄跳びなど) 				
1					
2	使用できる施設の関係で年間を通じて学年で種目を決めてローテーションで実施				
3					
副教材					

2019年度 シラバス

教科	保健体育	科目	保健	学年	1				
				コース等	全コース				
	使用教科書	『現代高等学校保健体育改訂版』大修館書店		履修単位数	1				
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身の体についての理解をし生涯を通じて健康に留意せざる。 ・健康課題と保健・医療機関を理解し個人が健康づくりに役立てるようになさせる。 ・環境・食品・労働の問題について理解し知識と能力を高める。 			評価の観点	2回の定期試験、授業態度・出席状況・提出物などを総合的に判断し、評価する。				
授業計画									
月	単元・教材	学習内容							
4	生涯を通じる健康 1. 思春期と健康	1. 思春期における体の変化、思春期における心と健康課題について理解する。 2. 性意識の男女差、性に関する情報が性行動の選択に影響を及ぼすことについて理解する。 3. 心身の発達と結婚生活の関係、結婚生活を健康的に送るために必要な考え方や行動を考える。 4. 妊娠・出産の過程における健康課題、妊娠・出産期に活用できる母子保健サービスについて理解する。 5. 家族計画の意義と適切な避妊法、人工妊娠中絶が女性の心身に及ぼす影響について理解する。 6. 加齢にともなう心身の変化、中高年期を健やかに過ごすための個人でできる取り組みについて理解する。 7. 高齢者の健康課題とその社会的な支援、すべての人が健康で安全に暮らすための社会的取り組みについて理解する。 8. 保健行政の役割、保健サービスや保健情報の活用について理解する。 9. 医療制度と医療保険のしくみ、医療機関の役割と医療サービスの活用について理解する。 10. 医薬品の種類と正しい使用法、医薬品の安全性を守る取り組みについて理解する。 11. 健康づくりのためのさまざまな活動、民間機関や国際機関などの保健活動について理解する。							
5	2. 性意識と性行動の選択 3. 結婚生活と健康								
6	4. 妊娠・出産と健康 5. 家族計画と人工妊娠中絶								
7	6. 加齢と健康 7. 高齢者のための社会的取り組み								
8	8. 保健制度とその活用 9. 医療制度とその活用								
9	10. 薬品と健康								
《第2回定期試験》									
9	社会生活と健康 1. 大気汚染と健康					1. 大気汚染の原因とその健康影響、大気にかかわる地球規模の環境問題について理解する。 2. 水質汚濁の原因とその健康影響、土壌汚染の原因とその健康影響、大気汚染・水質汚濁・土壌汚染の関わりについて理解する。 3. 環境汚染を防ぐための取り組み、産業廃棄物の処理と健康問題について理解する。 4. ごみの処理の現状とその課題、上下水道の整備とし尿の処理について理解する。 5. 食品の安全性について理解し、行政、生産・製造者による衛生管理について理解する。 6. 食品表示、食品の安全性の情報、食中毒の防止対策、環境の保健について理解する。 7. 働くことの意義や健康のかかわり、働き方と健康問題の変化について理解する。 8. 労働災害とその防止対策、労働災害を防ぐための安全管理と健康管理のしくみについて理解する。 9. 職場がおこなう健康増進対策、余暇の意義と活用の仕方について理解する。			
10	2. 水質汚濁、土壌汚染と健康								
11	3. 健康被害の防止と環境対策 4. 環境衛生活動のしくみと働き								
12	5. 食品衛生活動のしくみと働き 6. 食品と環境の保健と私たち								
1	7. 働くことと健康								
2	8. 労働災害と健康 9. 健康的な職業生活								
《第4回定期試験》									
3									
副教材									